

高齢者の暮らしを応援！

地域包括支援センターだより

岡長寿支援課（金屋庁舎）

有田川町地域包括支援センターでは、介護予防などの相談に応じています。

認知症って？

認知症とは、さまざまな病気により脳の神経細胞の働きが徐々に低下し、認知機能（記憶・判断力など）が衰えて、社会生活に支障が出る状態をいいます。

また、65歳未満で発症する認知症は「若年性認知症」と呼ばれ、認知症は誰もがなり得る病気です。

「加齢による物忘れ」と 「認知症による物忘れ」の違い

●加齢による物忘れ

- ・体験したことの一部を忘れる。
例／朝ごはんを食べたことは覚えているがメニューが思い出せない。
- ・物忘れの自覚がある。
- ・症状は極めて徐々にしか進行しない。

●認知症による物忘れ

- ・体験したことの全てを忘れていく。
例／朝ごはんを食べたこと自体を覚えていない。
- ・物忘れの自覚がない（初期には自覚があることが少なくない）。
- ・症状は進行する。

※ここで挙げたものは一例です。



ご相談ください

認知症の早期診断・早期治療につなげるため「もしかして認知症では」と思われる症状に気付いたら、一人で悩まず、かかりつけ医や認知症疾患医療センターに相談しましょう。

地域包括支援センターは、認知症や介護のことなどの相談窓口です。お気軽にご連絡ください。

また、お近くの認知症疾患医療センターをお探しの場合は、下の表をご確認ください。

認知症疾患医療センター	電話番号
有田市立病院	☎ 82-0887
和歌山県立医科大学附属病院	☎ 073-441-0776
ひだか病院	☎ 0738-24-1802
国保野上厚生総合病院	☎ 073-489-6670

認知症サポーター養成講座のご案内

キャラバン・メイトは、認知症について正しい理解の普及のため、各地で認知症サポーター養成講座を行っています。

講座は、小学生から高齢者まで年齢を問わず受講していただけます。開催日時や開催場所もご希望に合わせ調整可能です。受講をご希望される場合は、地域包括支援センター（☎ 22 - 4502）までご連絡ください。